

2017年9月6日

飯田グループホールディングス株式会社

ロシア・ウラジオストク市にモデルハウス竣工

ロシア極東地方における木造戸建住宅販売を開始

～ 日露の政府間プログラムに則り、極東地方における住生活環境の向上に貢献 ～

飯田グループホールディングス株式会社(本社 東京都新宿区、代表取締役社長 西河洋一、以下飯田 GHD)は、この度、ロシア連邦沿海州ウラジオストク市にモデルハウス2棟を竣工し、ロシア極東地方における木造戸建住宅の販売を開始いたします。

飯田 GHD では、2017年4月からスタートした第二次中期経営計画において、「海外における戸建住宅事業の展開」を新たな成長戦略の一つとして掲げており、既にロシアをはじめ、米国、インドネシア、フィリピンでの事業化に着手しています。

ロシア極東地方においては、安価で良質な木造戸建住宅の供給を目指して、住宅建築だけでなく、木材調達・加工から戸建住宅の建築・販売まで一貫した体制の構築を進めており、今回竣工したモデルハウスは、その販売体制構築の部分に位置づけられます。

今回、タイプの異なる2棟、「エコミータイプ」と「ミドルタイプ」のモデルハウスを建築しました。「エコミータイプ」は、海外市場向けに開発した新工法「I・D・S オリジナル 2x4 工法」(特許申請中)を活用。熟練大工がいなくても品質の良い住宅を短納期で建築できることから、建築コストを抑え、低価格での供給が可能です。一方、「ミドルタイプ」は、地域性を考慮しながらも、日本住宅の品質・快適さを最大限に追求しており、ウラジオストクをはじめとしたロシア極東地方においてもジャパंकオリティを実現します。

また、これら一連の取り組みは、2016年の日露首脳会談にて合意された8項目の協力プランのうち「快適・清潔で住みやすく、活動しやすい都市作り」のパイロット事業の一貫でもあり、日露の政府間プログラムとして進行しています。

飯田 GHD は今回のモデルハウス竣工を端緒とし、ロシア極東地方における住生活環境の向上を図っていくことはもちろん、木材加工工場の稼働などによって同地方の雇用創出にも寄与してまいります。



モデルハウス(左:エコミータイプ、右:ミドルタイプ)

モデルハウス所在地: ロシア連邦沿海州ウラジオストク市 ダルニース建築研究所隣接 モデルハウス用地
Borodinskaya ul., 12 A, Vladivostok, Primorskiy kray

モデルハウス内装(モデルタイプ):



《飯田グループホールディングス株式会社概要》

飯田 GHD は、「より多くの人々が幸せに暮らせる住環境を創造し、豊かな社会作りに貢献する」ことを経営理念とする総合不動産住宅メーカーであり、国内における戸建分譲住宅供給棟数は日本一※1を誇ります。「誰もが当たり前にかを買える、そんな社会にしたい」、この想いを日本だけでなく世界で実現し、一つでも多くの家庭が幸せに暮らせるよう積極的に取り組んでいます。

※1 2015年4月1日～2016年3月31日 住宅産業研究所 調べ

商号: 飯田グループホールディングス株式会社(英文表示: lida Group Holdings Co., Ltd.)

設立: 2013年11月1日

代表者: 代表取締役社長 西河 洋一

本社所在地: 東京都新宿区西新宿二丁目6番1号 新宿住友ビル46階

TEL: 03-5989-0923(代表)

URL: <https://www.ighd.co.jp/>

資本金: 100億円(2017年3月31日現在)

事業内容: 戸建分譲事業、マンション分譲事業、負工事業及びこれらに関連する事業を行う子会社及びグループ会社の
経営管理並びにこれらに付帯する業務

従業員数: 7,041名(連結)※2017年3月31日現在

